

## テーマに深く関連した用語の調査

日本文学科 4年 長柴伶

### 用語=動画

#### 動画

・静止画に対して、映画、テレビ映像のような動きを含む映像。本格的なマルチメディアでは、音声、テキスト、静止画、動画を自由に取り扱えることが求められる。

出典：マルチメディアを読むキーワード辞典「動画」

#### ・ =アニメーション

ぼんこつ(1959 60) 阿川弘之 機熟す「色んな思いが、ディズニー・プロの動画のように、頭の中に浮かんでは消える」

コンピュータなどの画像で、動きのある映像をいう。「動画ニュース」

出典：精選版 日本国語大辞典． “動画”．コトバンク．  
<https://kotobank.jp/word/%E5%8B%95%E7%94%BB-6577>, (参照 2023-05-10).

・ビデオの映像など、動く画像全般を指す。ファイル形式としては、AVI形式(.AVI)やMovie形式(.MOV)などがある。なお、動画ファイルのもっとも一般的な圧縮技術にMPEGがある。

出典：ASCII.jp デジタル用語辞典． “動画”．コトバンク．  
<https://kotobank.jp/word/%E5%8B%95%E7%94%BB-6577>, (参照 2023-05-10).

・漫画・線画など描かれた画像が動く映画。動きを1/24秒の運動量に分解した絵を描き、1コマずつ順次撮影する。フィルムに直接描くこともある。アニメーション

出典：百科事典マイペディア． “動画”．コトバンク．  
<https://kotobank.jp/word/%E5%8B%95%E7%94%BB-6577>, (参照 2023-05-10).

・連続的に見ると残像効果で動いているように見える、少しずつ変化させた一つながりの画像。映画・アニメーションやビデオカメラで撮影した映像など。静止画

出典：デジタル大辞泉． “動画”．コトバンク．  
<https://kotobank.jp/word/%E5%8B%95%E7%94%BB-6577>, (参照 2023-05-10).

#### 動画の始まり

・動画共有サイトとは、インターネット上のサーバに不特定多数の利用者が動画を投稿し、それを不特定多数の利用者で視聴共有できるサービスである。それは、消費者が制作した映像、あるいは著作権を侵害するかたちでアップロードされた映像 権利者の許諾を得ていないテレビ番組など を通じて、消費者同士で交流するプラットフォームを提供し

た。そこには既存の音楽も動画ファイルの形式で投稿された。2005年に開設されたYouTubeを嚆矢とし、以降、さまざまな種類の動画共有サイトが開設されるに至る。

出典：谷口文和ほか、音響メディア史。ナカニシヤ出版、2015。334p.

・その動画は長さが18秒しかないが、15年前にオンライン動画革命の火蓋を切ったものだ。4月23日は、最初のYouTube動画が公開されてから15周年にあたる。動画では、共同創設者のJawed Karim氏が、サンディエゴ動物園でゾウの檻の前に立っている。

Karin氏は、同じくPayPal出身のSteven Chen氏、Chad Hurley氏とともにYouTubeを創業。Karin氏はかつて、YouTubeを立ち上げようとしたきっかけの1つは、2004年のスーパーボウルでJanet Jacksonさんの衣装が想定外の事態になった際の映像を見たくなかったが、オンライン上で見つけられなかったことだと語っていた。2005年に動物園の動画を作ったわずか1年後、Karin氏らはYouTubeを16億5000万ドルでGoogleに売却した。

出典：CNET Japan. “YouTube誕生から15年、最初の動画は何だった?”.CNET Japan. <https://japan.cnet.com/article/35152918/>, (参照2023-05-15).

・電球の発明をはじめ、数々の偉業を成し遂げてきた「発明王」ことトーマス・エジソンが1891年に開発した「キネトスコープ」と呼ばれる装置が、映像の元祖だと言われている。

この装置は、箱を覗きこむことによって映像を見せるというものであり、我々がイメージする現在の映像とは少し意味合いが違うものだったとされています。キネトグラフという撮影装置で撮影されたものをキネトスコープで鑑賞するというもので、エジソンは撮影と鑑賞のふたつの発明をしたこととなります。ここから映像の歴史は始まったと言えます。

このキネトグラフとキネトスコープをスタートラインとして、様々な発明家や開発者たちが工夫に工夫を重ね、現代の動画・映像制作を作り上げてきたと言えます。ただ、その歴史は1891年と、意外に古いものではないことに気づくと思います。年数にしてわずか百十数年で、アナログな映像から、現在のデジタルデータにまで進化したことは、特筆に値することだと言えるのではないのでしょうか。

出典：BORDERLESS TOKYO Co.,Ltd. “映像の誕生”. BORDERLESS TOKYO Co.,Ltd. <https://www.borderless-tokyo.co.jp/video-trivia/softhowto/moviehistory/001.html>. (参照2023-05-14).

以上を踏まえて、動画を映画、テレビ映像のような動きを含む映像だと定義する。しかし、辞書的な意味はそうだとしても、現代において映画やテレビを動画とするのかは微妙である。私もそうだが、いわゆるYouTubeのような動画共有サイトにアップロードされるものを動画と認識している人も多いのではないかと感じた。